令和元年度　石川県かかりつけ医等認知症対応力向上研修概

日　時：令和２年２月２０日（木）　１９：００～21：００
場　所：本　会　場：県医師会館
　　ｻﾃﾗｲﾄ会場：加賀市医療センター、小松市民病院、
　　公立能登総合病院、公立穴水総合病院

講義１：「認知症とうつ病に伴う認知機能低下」
　　青和病院　　東間　正人　　先生

講義２：「Alzheimer 病バイオマーカーと SNAP」
　　金沢大学附属病院　脳神経内科　助教　　野崎　一朗
　　先生

講義３：「脳神経外科からみた認知症診療」

【目的１】
　高齢者等が日頃から受診する診療所の主治医等が、適切な認知症診断を行うための知識や技術を習得し、また、認知症のある方やその家族からの相談を受け、適切なアドバイスができるようになることを目的とします。

【目的２】
　事例検討会を通じて、かかりつけ医、看護師、介護支援専門員など様々な職種が連携していくための方法や多職種の支援の考え方を学ぶと共に、地域で認知症のある方を支えていくための医療・介護関係者間の顔の見える関係づくりを行うことを目的とします。

【 研 修 体 系 】

■実施主体　石川県
■協　　力　石川県医師会・郡市医師会（在宅医療連携グループ）
　　日本精神科病院協会石川県支部・県介護支援専門員協会
■講　　師　認知症疾患医療センター医師、県内精神科病院医師、認知症サポート医等
■カリキュラム
「座　学」（90 分程度）・・・・・認知症の知識や技術を習得するための医師向けの講義
　　※ 県で年度内に２回程度実施（本会場及びサテライト会場にて受講可）

「地域事例検討会」（120 分程度）
　　・・・・・地域の医師以外の多職種も参加する実際の事例を用いたグループワーク
　　※ 各郡市医師会（在宅医療連携グループ）において年度内に２回実施
■研修修了者（修了証書交付対象）
　医　　師・・・・・年度内に開催する『座学』（１回）・『地域事例検討会』（２回）を受講した方
　医師以外・・・・・年度内に開催する『地域事例検討会』（２回）を受講した方
　　※医師以外の方も「座学」を受講できます。